安芸高田市農泊推進協議会

- 〇地域一丸となって、農山村の魅力的な資源を生かした民泊や体験プログラムを中心に据えて温泉施設や飲食店、産直市などを周遊させていく仕組みを構築する。
- 〇民泊は、2年間で10軒の民泊による宿を作るため、研修会や合宿、先進地視察などを行う。都市住民との農村交流がナリワイにできる体験プログラムを2年間で10個つくるため、研修会などを行う。



【採 択 年 度】 令和元年度

【事業実施期間】 令和元~2年度



美しい田園風景



伝統芸能 神楽

【実施体制】 安芸高田市 農泊推進協議会 (事業実施主体) 中心的な役割 宿泊 体験 食事 その他 部門 部門 部門 を担う団体 飲食店グ 体験プログラム・行政 民泊グループ 事務局 グループ その他の ループ 安芸高田市 沖田政幸ほか カフェiegoto ・地域おこし協力 連携団体 観光協会 令和2年度 10主体者を目 加入呼びか 隊ほか 令和2年度 10主体者を目標

【特徴的な取組】

- 〇 地元高校との連携事業
- 〇 民泊開業合宿の実施
- 〇 ナリワイづくり合宿の実施
- 〇 外国人ブロガー誘致
- 都市部でのイベント開催
- モニターツアーの実施



ファームステイ(農泊)開業合宿

【取組内容】

子どもたちや高校生への教育

・民泊や体験プログラムの実践の中に子どもたちを一緒に参加させたり、 地元の高校の授業の一環として、地元学、ツーリズム学を学んだり、情 報発信に加わったりすることで、農村の価値を感じさせて、一人でも多 く、地元に残りたいという人材を育てていく。

民泊による宿の確保

・2年間で10軒の民泊による宿をつくる。この民泊による宿主は、自らが解決させたいテーマを「子育て世代の移住」、「農業後継者の呼び込み」、「住民たちとの交流」、「外国人観光客の誘致」などと設定し、そのターゲットに沿った客層を呼び込むような宿づくりを目指す。

広島市内から外国人観光客の誘客

・広島市内から外国人観光客を誘客してくることを目指し、当市への誘客の 仕組みを構築する。また、外国人観光客の受け入れに向け、案内表示の充実 やキャッシュレス化への対応、スタッフ研修などを行う。

楽しみながら行えるナリワイ(体験プログラム)づくり

・住民が主催者となり主体的に行っている都市住民との農村交流事業を、楽しみながらナリワイにできるような体験プログラムを2年間で10個をつくることを目指す。

インバウンド対応状況(青:対応)

1ノハソノト対心认法(月:対心)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
WiFi		¥		Aa	